



発行所 愛知県山岳連盟
 発行人 石川 富 康
 編集人 中平等 新 一
 名古屋市天白区中平3-1902
 TEL&FAX 052-802-8062

◇ 4月13日(土) 平成25年度定時総会(県スポーツ会館) <http://www.geocities.co.jp/Athlete/1653/>

岳連親睦スキー大会出場のみなさん
 於・ウイングヒルズ白鳥スキー場



自然保護委員総会開かれる 活動報告や計画など協議

愛知県山岳自然保護委員総会が、2月13日(水)県スポーツ会館で開かれました。

まず、杉本三郎委員長が挨拶の後、24年度の活動報告がされ、つづいて25年度活動計画が、次のように発表・検討されました。

1. 第33回自然観察会(5月12日(土)猿投山)
 2. 第9回自然保護指導員研修会(6月2日(日)御在所岳北谷小屋)
 3. 自然保護委員会(6月11日(火)県スポーツ会館)
 4. 日山協自然保護委員総会(9月14日(土)～16日(月)埼玉県)
 5. 第12回植生保護活動(10月26日(土)鈴北岳)
 6. 第34回自然保護観察会(11月10日(日)鈴鹿・お金明神)
 7. 自然保護委員会(11月12日(火)県スポーツ会館)
 8. 自然保護委員総会(2月12日(水)県スポーツ会館)
- 引きつづき、日山協自然保護指導員の新規及び更新について協議し、25年9月に全国中高年安全登山指導者講習会

(東部地区)が愛知県で行われるため、その協力について話し合われて閉会しました。

指導員集会

魅力的な指導員会を!!

指導員集会が、1月15日東三河地区、1月30日名古屋地区で開かれました。

24年度の報告と指導員の参加状況について説明があり、今年度中予定の勉強会と雪山講習会について話し合われた。

続いて25年度の日程・計画について協議され、特に9月末に予定されている中高年安全登山指導者講習会(東部地区)の応援の依頼について話し合い、指導員に協力を求めていくことに決まりました。

また、指導員の活性化について、各会から有望な人を推薦してもらい、魅力的にしていくなためにも積極的に意見をを出してもらおう。後の読図講習会を指導員と指導員を目指す人を対象に行い、指導員だけの山行も計画したい。そして参加者を募集していき、計画書は各会や機関に配布するこ

とになった。
 今回の指導員集会は、両地区とも出席者が少なく、さみしい一面もあったが、提案や意見をどしどしお寄せいただいた。

第41回愛知岳連親睦スキー大会

団体競技・岡崎山岳会が連覇

恒例の第41回愛知岳連親睦スキー大会(中日新聞後援)が、2月17日(日)岐阜県・ウイングヒルズ白鳥スキー場で開催され、7チーム23選手が参加した。

大会前日の午後、役員が民宿・佐々木に投宿し打ち合わせを行い、宿泊選手らと懇談。17日、未明の降雪が薄らと積もり、朝の気温は氷点下11℃、曇り空ながら無風状態で絶好のコンディションとなった。

9時から受付が開始され、選手たちは続々と集合し、9時30分開会式が行われた。関谷競技委員長がコースと競技内容の説明を行い、高橋審判長から注意事項が述べられた。競技は、2回のスラロームのタイムで個人・団別に順位が決められ、団体は3人の合計点で争われた。



スラローム競技

10時30分競技開始。選手たちは一回目は緊張の面持ちだが、常連は楽しみながら滑り下りると、タイムを気にしなから二回目のスタート地点へと移動した。二回目はさすがにみんなりラックスしタイムを短縮する。中には転倒する選手もいたが、11時30分全員が無事滑り終え閉会式場のホテル・ヴィラウイングへ移動

ければありがたい。
 最後に、一般の方と一緒に安全登山や登山技術について学び、指導する方を募集することにして、終了しました。

ホテルでは昼食に盛り放題のカレー、コーヒートのサービに満腹感を味わい、そして成績発表に胸をときめかした。だが、順位に関係なく全選手に賞品が授与されるため、その都度歓声と拍手が沸き上がった。参加した最高齢の太田廣文(73)さんは「毎年参加しているが、ゼッケンをつけての競技は、緊張感があつてとても楽しい」と語っていた。閉会の挨拶で中等副会長は「今日は、天候に恵まれ、ケガもなくスキー大会を楽しんでいただきました。スキー人口が減っている中で寂しい面もありますが、来年はもっと多くの方に参加してもらえよう頑張りますので、ご協力の程お願いします」と述べ、スキー大会は終了した。
 なお、成績は次のとおりです。
 ◆団体の部
 優勝 岡崎山岳会(平林克文、磯村雅仁、鈴木重光)
 2位 高体連(関谷雅樹、岩狭満、角野卓)
 3位 犬山山岳会A(稲葉真英、中森真紀子、西沢浩)
 4位 岩倉山岳会(栗木洋明、今枝清子、村瀬俊)
 5位 やまびこ山想会(池村正道、太田廣文、鈴木行)



団体優勝の岡崎山岳会

◆個人の部
 優勝 関谷雅樹(高体連) ②平林克文(岡崎) ③鈴木重光(岡崎) ④磯村雅仁(岡崎) ⑤中森真紀子(犬山A) ⑥西沢浩(犬山A) ⑦太田廣文(やまびこ) ⑧角野卓(高体連) ⑨伊賀井隆(犬山C) ⑩今枝清子(岩倉)
 (協賛店) 順不同
 アルパインサービス(株)、いば昇、リノポイント(株)、(株)三菱自動車岡崎、穂高、駅前アルプス、ステラルピーナ、ウイングヒルズ白鳥リゾート
 以上

うなぎ錦三丁目 い ば しょう

いばしょう

〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目13番22号
 TEL <052> 951-1166 番
 営業時間 午前 11:00~午後 2:30
 午後 4:00~午後 8:00
 定休日 日曜日・第二・第三月曜日

名古屋駅前の山用品専門店

駅前アルプス

〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目11-27
 TEL 052-565-1417

JACC東海支部東海学生山岳連盟が クスムカングル南東壁登山

2013年3月中旬に日本山岳会東海支部「東海学生山岳連盟」においてヒマラヤ・クスムカングル(6369m)登山隊を派遣することになりました。この計画はクスムカングル南東壁を少人数のアルパインスタイルで登攀するものです。

登攀メンバーである3名は各大学山岳部において様々な登山、クライミングなどの山岳活動を体験してきました。そのような活動の中で自然の偉大さ、山岳活動の素晴らしさ、仲間の大切さを学ぶことができました。それらの経験を生かし、ヒマラヤ壁に登ってみたいという強い想いから今回の計画が立ち上がりました。

クスムカングルの南東壁を「アルパインスタイル」というよりよいスタイルで登ることによって自分達なりの冒険的登攀を行い、今後に生かせるような遠征にして行きたいと考えております。

また、高所順応活動では多くの後輩を連れてエヴェレスト街道をトレッキングし、アイルランドピークに登頂します。

その行程を通じて東海、関東の学生間の交流を図り、今後の大学山岳部の活性化に繋がればと思っております。
参加メンバーのほとんどがヒマラヤは勿論、高所登山や

雪山トレッキング山行

釈迦ヶ岳から御在所岳 ラッセルで難渋

やまびこ山想会

岩月 玲

1月13日から14日の2日間、雪山のトレッキングに、男性2人、女性3人の5人で鈴鹿山系の縦走に行ってきました。

13日、近鉄名古屋駅で集合し孤野駅下車、タクシーで松尾尾根登山口へ8時50分到着。車中からみる鈴鹿の山は頂上付近に筋のように雪が少し見える程度。雪山とは程遠い景色だ。

9時、いよいよ初めての雪山テント泊の縦走に出発。ザックの冬山装備の重さにきつそく挫けそうになりながらも必死で登って行く。途中かなり

トレッキングなど計画全てが初めての経験になります。今回の学生登山隊が充実したのになりますよう皆様のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。
※実施期間
2月15日～3月26日
隊員一同

キツイ急登や岩をよじ登るような箇所も何度も出てくる。普段の山行ならここまで苦しいと思わないだろうが、背中の荷物がずっしりと肩にのしかかり本当に苦しい。今更ながらもつとしっかりと歩荷訓練をしてあげれば良かったと反省しつつ歩く。

三角岩に10時35分、ここからちらほら雪が残っている所が出てきた。尾高山分岐を12時頃通過し、大蔭のガレ場を慎重に歩き釈迦ヶ岳最高峰に12時40分、山頂に12時55分到着。

山頂は伊勢湾方面の展望がよく見えた。山頂から少し戻った所で昼食(13時)。13時30分に今日の目的地羽鳥峰に向かって出発。雪も多くなりアイゼンを着けた。ここからは割と歩きやすい道が続く14時10分に猫岳、15時白滝谷分岐

を通過して15時15分に羽鳥峰のテント場に到着。
テント設営の準備に取り掛かるが、雪は少なく足で踏み固めると靴にくっついて剥がれてしまう所もあった。夜は美味しいお鍋を作り、ソーマンでお腹いっぱいになり楽しい時間を過ごした。夜7時過ぎには就寝で、しっかりと睡眠が取れた。

14日、5時起床で朝食、準備、撤収を済ませ7時20分に羽鳥峰を出発。重かったザックも食糧が減りずいぶん軽くなった。

しかし、昨日の景色とは一転して夜から降り続けている雪で、一晩にして雪山へと様子を变えていた。歩いている間もどどん雪が積もっているのが感じられた。

中峠8時40分、水晶岳分岐9時20分、根の平峠9時47分と予定より少しづつ遅れている。雪で思うようにペースもあがらない。根の平峠からさらに雪は深くなっていった。しばらくすると膝上までもぐる程になり、わかんを装着し、国見岳まで先頭でラッセルしていった。これぞ雪山と気合十分で何とか到着。やはり、わかんの威力は素晴らしい。計画では11時到着だったが何と14時になっていった。御在

CLIMBING PARK 東三河初のクライミング施設



http://climbing-park.com ☎0532-26-3737

住所: 愛知県豊橋市関屋町138番地



住所: 愛知県豊橋市萱町5番地 ☎0532-55-0125 http://www.montania.jp

名古屋・伏見 長者町の山用品専門店



ステラルピーナ (旧シャツパーム)

名古屋市中区錦二丁目5-31 長者町相互ビル2F ☎052-231-0739

営業時間/11:00~8:30pm(日曜日は7:00pm迄)

所には行かずこのまま国見峠から裏道で下山に変更。国見峠を14時50分、藤内小屋に17時05分とみんな、かなりの疲労で時間もかかったが慎重に下りてきた。1合目に18時30分、湯の山バス停に18時40分。バスは終了していたのでタクシーで湯の山駅まで行き、近鉄で名古屋駅に20時35分到着した。

今回の山行は本当に様々な経験ができて、雪山の訓練としては十分過ぎるほど充実していた。この経験を生かして、更にレベルアップした雪山に挑戦していきたい。それにはまず歩荷訓練で体力アップから始めなければ：頑張ろう。

常任理事会

▼3月5日(火) OMCビル

〔出席者〕安藤、中平等副会長、北村理事長、杉本、高橋副理事長、丹羽、相山、吉村、星、岩瀬、杉本(三)、関谷、伊東、岩狭各常任理事、木田(陽)、高木

I 報告事項

1. 第3回登山勉強会(2/12東三河、2/19県スポ)
2. 自然保護委員会(2/13県スポ)杉本(三)
3. 日山協評議会(2/17東京)北村

4. 第2回Jrクライミング記録会(2/2ビッグロック)
 5. 岳連親睦スキー大会(2/17ウイングヒルズ)関谷
 6. 第8回ボルダリングジャパシカップ(2/23〜24東京)
 7. 平成24年度競技委員会プロック別研修会(東海地区)(3/2静岡市)北村
- II 審議・お知らせ事項
1. 雪山技術講習会(3/9〜10御岳田の原)高木
 2. 愛知山岳マラソン(3/9猿投山)岩瀬
 3. 日山協理事會・臨時總會(3/10東京)安藤
 4. 日山協競技委員会總會(4/7東京)
 5. 平成25年度定時總會(4/13県スポ)北村
 6. 団体予選会(4/14プレイマウンテン)杉本
 7. 春山遭対会議(4/25県スポ)高橋
 8. 指導員読図講習会(5/12昭和の森)高木
 9. 第1回登山勉強会(5/21県スポ、5/28東三河)
 10. 指導員總會(6/21)
 11. 確保技術研修会・講習会(6/22〜23南山)
 12. 気象遭難対策講習会(6/30県スポ)
 13. 少年少女登山教室(8/24鈴鹿山系)
- ※總會の準備に向けて

月日	内容
4. 2	常任理事会 (OMCビル)
4.13	平成25年度定時總會(県スポーツ会館)
4.14	国体予選会 (プレイマウンテン)
4.25	春山遭対会議 (県スポーツ会館)
5. 7	常任理事会 (OMCビル)
5.12	第32回自然観察会 (猿投山)
5.21・29	指導部登山勉強会
5.25〜26	県高校総体 (県民の森)

◆4・5月スケジュール

▲年末年始は天候不順な日がつづき、当然のように各地で遭難事故が相次いだ。当岳連関係では年間7件の事故があった。ここ数年事故がなかっただけに、雪山に対する心の籠がゆるんでいなかったか!!

▲本年9月末に中高年安全登山指導者講習会(東海地区)が開催され、当岳連が主管する。成功裡に向け準備万端怠りなく。

(N)



ビギナーから安心して選べる三河地区のプロショップ JR刈谷駅前

穂高

登山用品豊富!

〒448 刈谷市桜町1-13
TEL:0566(23)8611
定休日/火曜日
営業時間/10:00~20:00

公官庁の許認可申請・権利義務・事実証明の書類作成

西山行政書士事務所

〒460-0002
名古屋市中区丸の内3丁目1523番地 大栄ビル204号室

TEL : 052-961-6506 FAX : 052-961-6507
URL : <http://www.nygs-office.com/>
facebook : <http://www.facebook.com/nygs.office>

観光庁長官登録旅行業第490号/(株)日本旅行業協会正会員

ALPINE ツアー サービス

海外トレッキング/世界の山旅 専門旅行会社
まずは「ツアーカタログ」ご請求下さい
個人&グループでのご利用お待ち申し上げます

名古屋営業所 TEL : 052-581-3211

〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-6 第2千福ビル8階
FAX:052-561-8338 E-mail:nagoya@alpine-tour.com
ホームページ <http://www.alpine-tour.com>

Renopoint

<http://www.renopoint.jp>

Original Wear & Goods

オリジナルウェア・CMウェア (広告掲載)
カジュアルユニフォーム&グッズ
デザイン・企画・制作
お気軽にお問合せ下さい。

特許出願 GLASS PERCH(グラスパーチ)

株式会社リノポイント 〒491-0835 愛知県一宮市あずら1-5-7
TEL:0586-58-5021 FAX:0586-58-5022 E-mail:ito@renopint.jp